

市民の声・要求を力に

今年もがんばります

日本共産党 市川市議団

日本共産党市議団の「市政アンケート」に対し、1280通を超える回答が寄せられました。返信ありがとうございました。

みなさんから寄せられた要望や市長選挙で「市政をかえる会」候補がかかげた公約などをまとめ、229項目を予算要望として市長に提出しました。

党市議団と岡田県議は、市民の暮らしを応援し、いのちと健康を守ることを最優先に予算化すること。そして財政が厳しいときには、市民生活に影響のない事業は見直すなど、勇気ある決断が必要だと、副市長に求めました。



土屋副市長に 2014 年度予算要望書を提出する
党市議団と岡田幸子県議（12月26日）

「市政アンケート」に基づき
市長に予算要望書を提出

公有地を活用し、
特養ホームを建設したい

12月25日午後、特養待機者ゼロをめざす会は署名（1124筆、累計1万1215筆）を提出し、福祉部次長と懇談しました。その中で、宮久保の土地など公有地を活用し、特養ホームを増やしたい、平成26年早々に庁内で検討に入るとしました。

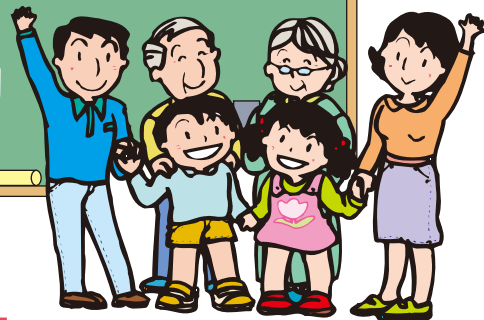


市政に対する要望

（市政アンケートより）

市の施策で改善・要望の多い順

- 1、くらし・年金・介護・国保
- 2、防災・原発
- 3、保育・子育て・教育
- 4、まちづくり
- 5、雇用・労働



市の役割は、 福祉とくらしを守ること

大久保市政2期目の最初の12月市議会。日本共産党は、保育園や特養ホーム待機者ゼロを目指すこと。福祉型のまちづくりを重点にすれば、市内業者の仕事と雇用が拡大します。そうした税収増にもなる予算編成を求めました。

企画部長は「地域経済が活性化することで市民1人1人の納税額が向上していく。市内経済が拡大し、雇用が増える。市長の公約にも、公共工事だけでなく、太陽光発電設置への助成や住宅リフォーム助成制度などの景気刺激策、設備投資などで市内で働く人の所得が増えると認識している」と述べました。

保育園の待機児
解消を求める

12月市議会の質問で待機児解消（11月現在1266人）を求めました。市は「今後、平成26年4月までに4園345名分、平成27年4月時までに7園483名、計828名分の定員が増える。その後についてはソフト面を充実させ、総合的な待機児解消に努める」と答弁しました。



日本共産党市川市議団

市議会報告

2014年1月号発行 第266号

連絡先 電話（334）1111 市役所内共産党控室

ホームページもご覧ください。日本共産党市川市議団

検索

消費税の増税 8 %で 市民負担 1 億8000万円

消費税増税に伴い、使用料に消費増税分を上乗せする条例改正が行われました。公民館、文化会館、駐輪場、下水道など各施設の使用料が4月から値上げされ、市民負担増は1億8千万円になります。

消費税法第60条で、地方自治体の一般会計にかかわる事業については消費税を国に納める義務が免除されています。

日本共産党は、下水道料金以外、便乗値上げであり市民に二重の負担を強いるものとして反対しました。

秘密保護法の廃止 求める意見書が否決

安倍内閣は、国民の知る権利や言論の自由を奪い、国民主権や基本的人権、民主主義や平和の原則といった憲法の不可侵の基本原則を踏みにじる特定秘密保護法を強行しました。この暴挙に、党市議団は満身の怒りをもって抗議し、政府に廃止を求める意見書を12月市議会に提出しましたが、賛成12名で否決されました。



《その他の主な意見書》

- サービス削減・費用負担増の介護保険制度の改正案の中止を求める意見書（否決）
- 難病医療費負担増となる制度改正をやめるよう求める意見書（否決）
- 辺野古沖移設を強引に推し進める政府に対して厳しく抗議し、普天間基地の県内移設断念と早期閉鎖・撤去を求める意見書（否決）

共同を広げ、
たたかう年に

公民館などの使用料 値上げの見直しを

市川市は「行財政改革大綱」で、公民館の使用料などの大幅値上げを計画しています。

利用者から「税金を払っているのに、民間と同じ料金はおかしい」「公民館の使用料が今の4倍1時間1,000円になったらサークル活動ができなくなる」など反対意見が広がっています。

「市民の理解を得ることは大切」

日本共産党は12月市議会で、市民の意見も聞かず、大幅値上げは許されないと質問しました。それに対し財政部長は「市民の意見を聞き、ご理解を得ることが大切。見直しに当たっては機械的な算出でなく、各施設の目的や現状に対する適切な料金を設定したい」と述べ、市民説明会を開催することを約束しました。今年2月の条例改正は延期し、「平成26年度中の改正」としました。

値上げ計画は、文化会館、公会堂、体育館、市民プール、動植物園、少年自然の家、地域ふれあい館など20施設に及びます。



痛みの改革はゴメンです

「市直営施設への民間活力の導入や施設使用料の見直しなど、大胆な行財政改革を進め、財政の立て直しを図ってまいります。皆様には若干の痛みをお願いすることになりますが、ご理解くださいますようお願いいたします。」

（広報いちかわ1月1日号、市長の新年挨拶より）

千葉市の公民館は無料

千葉市の公民館は47館ありますが、教育機関として位置づけ、市民は使用料がすべて無料です。

「第6条 公民館の使用料は、無料とする。ただし、本市住民以外の者が使用する場合の使用料は、別表第2のとおりとする。」（千葉市公民館設置管理条例から）

日本共産党市川市議団



高坂 進

☎727-9821
建設経済常任委員



桜井 雅人

☎370-0870
環境文教常任委員



清水みな子

☎323-3640
健康福祉常任委員



谷藤 利子

☎398-5948
健康福祉常任委員



金子 貞作

☎337-6184
総務常任副委員長